

コラム

みやちゃん と ご一緒体験記

Vol.9

【台東区のウイルス感染防止対応について】

昨年暮れ、中国湖北省武漢市等で新型コロナウイルスが発生したという報道から、年が明けじわじわと世界規模で広がりつつある新型ウイルス感染の脅威。

観光地・浅草には毎年、世界各国から大勢の人々が訪れ、多額のマネーを落としていきます。台東区民としてそれは嬉しいことですが、ウイルス感染の場合、人の移動は致命的です。特に、浅草は中国の方々が多く、ホテルや観光施設など迎える側は、かなりナーバスな思いをされていると思います。

このコラムを書いている2月5日現在、日本国内で確認された感染者は23人。横浜港に停泊中の豪華客船から日本人3人を含む10人から感染者が確認されたと朝のニュースが伝えていました。中国国内では、死者490人、感染者は24324人という報告ですが、まだ大きな数字となることが予想されます。

世界に数多く存在する未知のウイルス。ご存じの通り、2003年には新型肺炎「SARS」が猛威をふるいました。人類とウイルスの闘いは延々と続き、ひとつ克服したかと思えば、また「新型」が誕生します。人類の英知を結集した治療薬や治療法が開発されても、悲しいことに犠牲になる尊い生命もあります。

感染予防は、正しい情報と早めの対応が必要なのは言うまでもありません。

毎年、インフルエンザが流行する季節は、流行の前からワクチン接種が有効ですし、ウイルスが喜ばないような環境（乾燥していない場所、空気が淀んでいない場所など）に自分を置く必要がありますし、スープなどの温かい汁物で身体を温めて冷やさないようにすることが大切です。それでもくしゃみ・鼻水・せきなどの症状がでたら、まずはマスク着用を心がけ、自分だけでなく他の方に感染させないような配慮が必要です。これは、エチケットと言っても過言ではありませんよね。

感染が拡大してくると人々はナーバスになり、感染者とおぼしき人を攻撃する傾向があり「コロナイジメ」が発生しているのも悲しいです。その一方で、マスクをつけたまま路チューをしている男女を見かけ驚きました。

マスクについては、オイルショックや大震災の時の物資買い占めと同じような現象が起きているようです。台東区内のスーパー、ドラッグストア、薬局などの至る所をリサーチしましたが、完全にマスクが売り切れ状態にあります。だいぶ前から、寒い季節は夜、寝る時もマスクを着用している私は、常にマスクを買い置きしてありますので、現時点は困りませんが、コロナウイルスや風邪の季節が終わるまでにマスクなしで過ごすことになる人も出てきそうで心配です。

「感染予防は早めの対応！」と述べましたが、個人よりもまずは、行政側が迅速に行動し住民を導いてほしいものです。観光客の多い台東区内で働く医療関係者、ホテル、レストランなどのサービス業関係者は、言うまでもなく感染のリスクが高くなります。

薬剤師みやちゃんが薬局長として指揮をとる「健康サポート薬局 ケイ薬局」にも、多くの外国人が訪れます。(特に)台東区民の健康を守る使命に燃えるみやちゃんは多方面で問題意識が強く、今回のウイルス騒動については次のような投稿をしています。

【台東区の水際作戦は真剣に考えられているのか？

同じく日本の政治はこのことをどう表現し実施してゆくのか】

【台東区観光客への水際作戦@いや 本格感染予防作戦⇒早く！！】

【マスク爆買いでさらにドラッグストアは感染拡大の源になるのか】

浅草・上野・スカイツリーを抱える観光区、台東区&墨田区。

中国観光客の水際作戦 殆ど区民への通達もない……。薬局には大量の観光客がマスク爆買いにやってくる。昨日は、こんな小さな調剤薬局に8人の観光中国の方乱入。マスクに見えるのか、ぶら下がっているものすべてもぎ取り、抱え込む。いったん通訳に話をして全員外へ。(患者がいる、不安そうな顔)ドラッグも売り切れだったと。一人ひとつとしてとりあえず現金精算でおかえりいただくが、患者の一人の男性が後方から支援してくれ「思わず怒鳴って追い返してやろうかと思ったよ ひでなあ 皆で守らないとなあ 浅草って」と。

助かった。嬉しかった。

本当に怖い思いたくさん。聞くところによると中国にマスクが無いと聞き家族親戚にかかってかえりたいという。このままだと買占めか……。

具合が悪くなった人をどこに紹介するのか。


患者の一人が、来週〇病院の外来いきたくねええ……。

なんだよこの国、国民まもってねえよ……って台東区もまだ無策なのか……

今いる中国人のケア=具合悪い人も言えない状況だと、あのたくさんの狭い簡易ホテルではたいへんなことになるのではないか。心配です

浅草は賑わいが似合う土地。人の姿が少なくなった浅草寺はらしくないし、隅田川の先にそびえるスカイツリーはなんだか寂しそうです。

忙しく本コラムを書きあげ、夜、ロコモ体操にでかけました。終わった後、指導してくださる先生やみやちゃんを含め合計7人で食事に行きました。いつもは遅くまで人が行き交う浅草の通りはひっそ



りとしていました……。かくいう私も注意をしているとはいえ一抹の不安はあります。そこで、医療者・みやちゃんに質問しました。

「個人としての対策は“新型”に限ったことではなく、既にワクチンや薬が開発されているインフルエンザや風邪と同じ。感染しても発症するとは限らない。栄養のあるものを食べ、免疫力をあげ、十分な睡眠をとる。騒ぎすぎはよくないので、クールダウンしましょう！」と。

どうかくれぐれも、手洗い、うがい、マスク着用、人混みをなるべく避ける、などの基本的な対応を怠らないようにお過ごしください。

台東区には、上野公園、谷中墓地、隅田公園という三大桜スポットがあります。楽しいお花見ができるように、早くコロナ騒動の収束がなされますように祈るばかりです。

